



一乗小だより

深く考える子
進んで取り組む子
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第73号
令和7年9月19日発行
TEL 43-2024 FAX 43-2025
E-mail: itijo-e@fukui-city.ed.jp

秋らしくなってきました



9月に入って早くも3週目に入りました。晴れるとまだまだ気温が高いですが、夏休み明けの時に比べると朝夕や雨天の日は様子が変わってきました。学校から見える景色も夏の時とは違ったようにも見えますね。

学校の中では、学校保健委員会の事前指導や大桑小交流活動前のオンライン交流会、福井市小学校スポーツフェスタの参加があり、そして、先日は稲刈りもありました。その他、彼岸

まつりの発表練習や作品の準備等、子どもたちは充実した毎日を送っています。一学期の終わりに向けて、まだまだいろんな活動が続いていきますが、楽しく元気に毎日が過ごせるようにしていきます。



福井市小学校スポーツフェスタ



9月10日、福井県営体育館において福井市小学校スポーツフェスタが行われました。令和元年度まで行われていた福井市小学校連合体育大会から形を変えて、令和5年度より始まったスポーツ行事です。

以前は100m走や400mリレーなどお互いに競い合う競技種目が中心でしたが、生涯にわたってスポーツを愛好する心を育むという観点から、子どもたちが交流しながらニュースポーツを体験する形になっています。

この日はフライングディスクとボッチャの体験を行い、同じバスで出かけた酒生小の児童と交流しました。ディスクをリングに投げ込むフライングディスクでは投げる場所や投げ方を考えながら楽しんで取り組んでいました。

その他、見学時間には陸上競技場9.98スタジアムにおいて大記録が生まれた競技場の雰囲気を感じ、実際に400mを走ってみました。



なかよし田んぼの稲刈り

《稲刈り前のめあて交流会》

稲刈り前のめあて交流会を行い、植えた苗がどのように生長したのか、立派な苗になるまでを調べてみんなに発表しました。そして、稲刈りのときのめあてを確認したり、どのようなことに注意しないといけないのかを話し合ったりして、今回の稲刈りのための準備活動を行いました。

《なかよし田んぼの稲刈り》

5月に田植えをしてから早くも4か月が過ぎ稲刈りの季節を迎えました。みんなで植えた苗が立派に育ち、広い田んぼいっぱい広がっている稲をみんなで刈り取りました。まだまだ厳しい暑さが残る日でしたが、汗をいっぱいかきながら一生懸命に取り組んでいました。地域の皆さまには田植えの時やその後の生育に係るお仕事、そして、今日の稲刈り等、たいへんお世話になりました。そのおかげにより子どもたちは力いっぱい稲刈りに取り組むことができ、とても貴重な経験をする事ができました。ありがとうございました。



《稲刈り後のふりかえり交流会》

稲刈りを終えて、これまでの自分たちの活動を振り返りました。稲刈りをして思ったことや良かったこと、がんばったこと等を1人ひとり発表していました。さらに、友達の発表したことについて自分の感じたこと等も発表し、言葉が途中でなくなって静かになることはありませんでした。時間いっぱい今日の稲刈りを話題に会話をつなげていました。子どもたちの成長に驚きました。



その他、子どもたちの声を聞いていて感心したことは、稲刈りの閉講式で発表した内容です。「低学年のときは稲刈りを楽しんでいるだけでしたが、高学年になるにつれて低学年の様子も見ながらできるようになりました」という発表から子どもたちの成長が見えてきます。ふりかえり交流会でも下級生のことを見ながら取り組めたという意見は出ていて、今回の稲刈りをはじめ、なかよし農園の様々な取組が子どもの成長を大きく促していると感じました。地域の皆さまにはたいへんお世話になりました。ありがとうございました。



・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 切 り 取 り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

学校へのご意見や感想をお知らせください。

こちらからも可 →→→

年 名前

(無記名でも構いません)

